第17回
日本炎症性腸疾患学会学術集会
モーニングセミナー1

JSIBD
Japanese Society for Inflammatory Bowel Disease

日本発のクローン病治療T2Tストラテジー
― 実践編 ―

日時 2026年11月27日(金)
8:00～8:40

会場 第1会場(イベントホール・地下2階／アクロス福岡)
〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号 アクロス福岡

総合司会 松浦 稔 先生（杏林大学医学部 消化器内科学 臨床教授）

8:00～8:03
開会の辞 松浦 稔 先生

8:03～8:15
演題1 梅野 淳嗣 先生（九州大学大学院 病態機能内科学 診療准教授）
『CDの治療強化をどう判断するか ― バイオマーカーの活かし方 ―』

8:15～8:27
演題2 髙林 馨 先生（慶應義塾大学医学部 内視鏡センター 専任講師）
『CDの治療強化をどう判断するか ― 画像所見の活かし方 ―』

8:27～8:38
パネルディスカッション
『明日からのT2T実践
― 治療方針の判断と各施設の実情にどう向き合うか ―』
全員

8:38～8:40
総括 松浦 稔 先生

・本セミナー整理券制ではございません。直接会場へお越しください。
・本会はハイブリッド開催を予定しております。詳細は学会HPをご確認ください。(https://www.jsibd-gakkai.jp/17th/)

共催 第17回日本炎症性腸疾患学会学術集会
アッヴィ合同会社 医学統括本部

2026年9月作成
ABBV-JP-00677-E-1.0